OSK 50NTECO-M　酸蒸留器

酸蒸留器とは

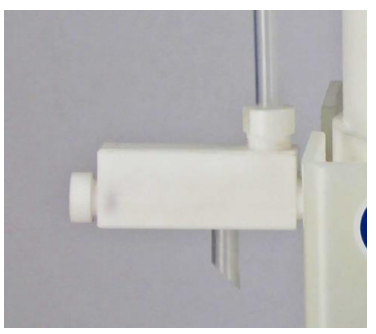
微量成分分析の際には試料の汚染を防ぐ目的から純度の高いが酸が必要となります。
これら分析の際に使われる高純度の酸は大変に高価です。
酸蒸留器を使うことにより、通常品質の酸を高純度に蒸留して
必要な時に必要な量だけ蒸留することが可能となり、研究予算の削減
および作業の効率化に寄与します。

OSK 50NTECO-M導入による酸の場内精製のメリット

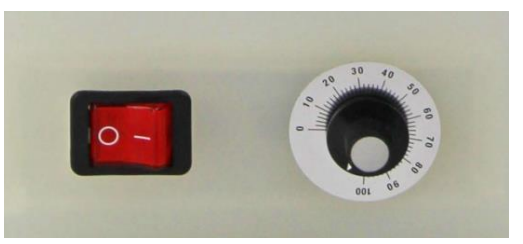
- 費用削減: 廃棄を抑えて標準の酸を高純度に蒸留可能
- 適時性：必要な時に必要な量の蒸留が可能
- 環境保護：不要な酸性廃液の廃棄を減少

特徴

- 置き場所をとらない、コンパクトなサイズ
- 外付けの冷却器不要
- 軽快な動作と簡単な操作感
- 最大量800 ml
- PFAタンク内の酸性液の量は付属の直立管を参照しながら調整可能
- 反対側に廃液用ドレーンが配置されており清掃が容易。
- 非接触式赤外線ヒータは利用者による交換が可能。
- すぐれたコストパフォーマンス
- 高純度のPTFEおよび PFA素材の採用で耐久性抜群
- 硫酸以外のほぼ全ての酸に適用可能
- フッ化水素対応



分離物廃棄ドレーン



電源スイッチおよび出力調整器

PTFE製の漏斗型注入口

OSK 50NTECO-M　酸蒸留器

利用法

- 装置上部の漏斗から蒸留する液を注ぎ（最大800ml）ます。
- 注がれた液体の量は付属の直立管を参照しながら調節してください。
- 赤外線ヒータの電源を入れて出力ダイヤルを調節します。
- やがて、蒸気が容器側面に滴下します。
- 100mlの蒸留された液体を得るためには約600mlの液体と約6時間ほど必要です。
- 蒸留された酸は1リットルのPFAボトルに貯まります。

仕様

仕様	OSK 50NTECO-M
蒸留速度（150W時）	水　最大 600ml/8時間、酸性液 約400-500ml/8時間
容量	最大　800ml
寸法	400mm(W)　×　230mm(D)　×　680mm (H：注入口上端まで)
電源	230V，50/60Hz
消費電力	最大150 W
付属品	電源および操作パネル
	電源ケーブル
別売品	変圧器（100V→230V）

設置上･使用上の注意

- この蒸留器は過塩素酸など発熱する酸性液には適しません。
- アルコールなど爆発性の気体を発するもの、硫酸などの沸点が高い液体には適しません。
- パーツの多くは組み立て式のためこの蒸留器は利用者により設置可能です。
- 利用にあたってはドラフトチャンバーなど排気設備を準備してください。

OSK オガワ精機株式会社

〒169-0072　東京都新宿区大久保2-2-9
TEL：03-3200-0234, FAX：03-3200-0373
Email：osk.domestic2@dune.ocn.ne.jp

Ver1_20201126